

## 平成28年度 志摩市ふるさと応援寄附金の運用状況

全国のみなさまより、志摩市ふるさと応援寄附制度（ふるさと納税制度）にてご支援いただき、ありがとうございます。

平成28年度は、10,391件、786,729,105円のご寄附をいただき、ふるさと応援寄附制度（ふるさと納税制度）の始まった平成20年度から平成28年度末時点での寄附金累計は、22,188件、1,482,088,390円となりました。

これらの寄附金は、寄附された方のご指定分野別にふるさと応援基金として積み立てられ、下記のとおり運用されております。



### 事業別内訳

#### ●伊勢志摩サミット推進事業

基金充当額 7,800,000円



伊勢志摩サミット三重県民会議実施のおもてなしに向けた取り組みや三重県の情報発信に対する支援を行いました。



平成28年5月26日～27日の伊勢志摩サミット開催を記念し、市民とサミットと関わりなどの記憶を後世に残せるよう「伊勢志摩サミット記念誌」を制作・発行しました。



伊勢志摩サミット市民会議が実施したおもてなしに向けた取り組みに対し支援しました。多くの市民の協力のもと、市内一斉清掃活動や花いっぱいおもてなし運動など、開催地にふさわしい環境整備に取り組み、観光地「志摩」の魅力が十分に伝えられるよう情報発信を行いました。



## ● 保育所管理運営費

基金充当額 3,200,000円

うがた いそへ  
鶴方保育園・磯部幼保園に、組み立て式プールを購入しました。

子どもたちは気持ちよさそうに水遊びをしたり、泳いだりしていました。

プールの体験を通じて、身体も心も成長して行ってほしいです。



## ● 小学校備品購入事業

基金充当額 10,900,000円

## ● 小学校再編経費

基金充当額 4,600,000円

## ● 小学校課外活動等支援事業

基金充当額 50,000円

以前使っていた机より、ひとまわり大きな机を購入しました。たくさんの本を広げたり大きな作品を作るとき、使いやすく便利になり、子どもたちはとても喜んで毎日大切に使っています。

顕微鏡などの教材や道徳用図書、作文用紙等の消耗品を購入し、活用しています。

また、津波などの避難時に子どもを背負って逃げるための器具を購入し、万が一のための備えを整えました。

## ●中学校備品購入事業

基金充当額 500,000円

浜島中学校の卓球台を購入しました。以前は古く傷んだ卓球台を使っていましたが、新しい卓球台となり卓球部員はたいへん喜び、練習に励んでいます。

## ●中学校課外活動等支援事業

基金充当額 50,000円

文岡中学校へ、道徳教育に使用する図書やDVD等の購入補助金を支給しました。



## ●スポーツ観光イベント推進事業

基金充当額 4,000,000円

## ●スポーツ観光イベント推進事業

基金充当額 3,500,000円



スポーツを活用した観光まちづくりを目的とした事業を募集。WSL伊勢志摩プロジュニア及びプロテクトネイチャー事業、志摩里海マリンフェスタ、志摩里海フェスティバルが実施され、市がその一部を負担しました。

自然豊かな御座白浜海水浴場で日本トップリーグのジャパンビーチバレーボールツアーを開催しました。また、一般大会である「伊勢志摩国立公園70周年記念大会」を同時に実施し、県内外から10チームが参加しました。



## ●観光PR等推進事業

基金充当額 700,000円

「里海ツーリズムマップWeb版」の作成を委託し、「里海」をキーワードに志摩市の観光情報を発信するWebページを作成しました。



## ●全国菓子大博覧会・三重推進事業

基金充当額 5,000,000円

平成29年4月21日から5月14日まで、三重県営サンアリーナとその周辺で日本最大のお菓子の祭典「第27回全国菓子大博覧会・三重」が開催されました。本博覧会を成功に導くにあたり、集客促進・協賛獲得など効果的な広報・宣伝販促を実施するための広告やCM制作、各種イベント開催を行いました。



## ●地域イベント支援事業

基金充当額 100,000円

真珠婚（結婚30周年）を迎える夫婦が家庭円満で今日まで来られたことへの感謝と今後の幸せを願い、世の中に「幸せの種」を振り撒きます。

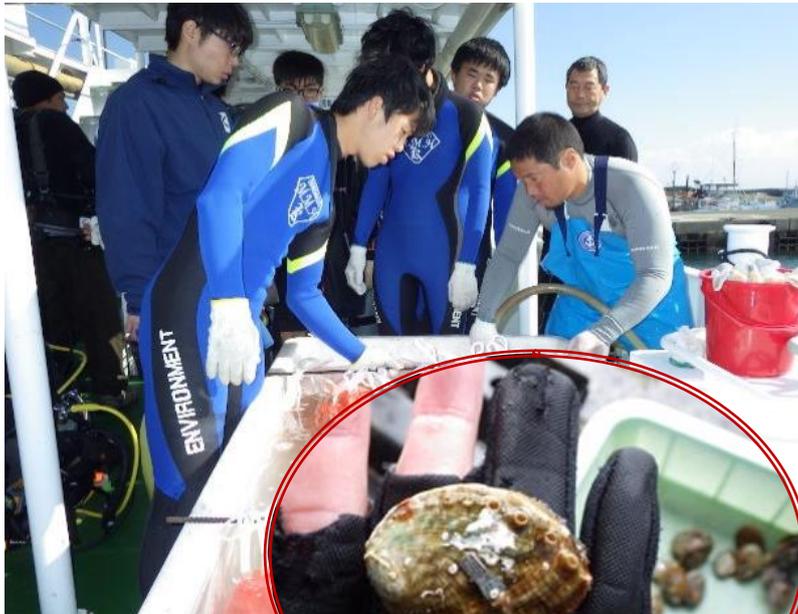
また、地元伊勢志摩の真珠関係者の今後の益々の繁栄を願って伊勢神宮への参拝と真珠の奉納をしました。

## ●漁場環境調査事業

基金充当額 800,000円

奥の湾の矢的の伊雑ノ浦やその周辺海域において、新たにウスバアオノリ等の養殖試験と既存のアオノリ漁場における、栄養塩調査及びプランクトン調査を行っています。これは、現在の漁場環境下でも実施可能な漁業の探索を目的としています。





しゅびょう  
●種苗放流事業  
基金充当額 6,000,000円

●水産資源調査事業  
基金充当額 800,000円

海女漁の主な対象であるアワビの増産を目指し、漁協が実施する種苗放流事業に対する補助の他に、市内の沿岸域14地区でアワビ種苗約150,000個の放流を行いました。

アワビ種苗放流の課題である、放流直後に大型の魚などに食べられてしまうことを軽減するため、アワビ種苗を大きめに育ててから放流し、放流効果の有効性を三重県や漁業者と協働で検証しました。



●名水サミットin志摩開催事業  
基金充当額 700,000円

名水百選に選ばれている全国の名水地の関係者が一堂に会する「名水サミットin志摩」を開催しました。

全国各地から集まった名水地の関係者80名のほか、市民や市内の環境保全団体関係者など約400名が参加し、水環境をはじめとした環境保全の重要性について考えました。



## ●6次産業化推進事業

基金充当額 1,600,000円

志摩市の郷土食「きんこ」の担い手を育成する「きんこ塾」を開講。5月の畑準備から隼人芋の栽培、11月の収穫、冬場の加工作業まで一連の工程を実践する場を設けました。卒業されたみなさまには、今後も「きんこ」の出荷販売を目指していただきます。



## ●美化パートナー事業

基金充当額 400,000円

市が管理する道路や市有地へ花を植える等の美化活動を行うボランティア団体に対して、花苗代等を助成しました。

色とりどりの花でまちが華やかになりました。

## ●道路除草等委託経費

基金充当額 10,000,000円

市道の除草業務に併せ、「除草面積の減数」および「通行の安全確保」等を目的に防草シートや張りコンクリートを路肩に施工しました。



## ●道路維持修繕事業

基金充当額 9,500,000円

水銀灯やナトリウム灯を使用している道路照明灯を、LED灯に取り替えました。

電力消費量や使用料の削減が見込まれ、平均寿命が延びることによる修繕費の削減が期待できます。



## ●消防団備品購入事業

基金充当額 2,400,000円

市民を災害から守る消防団員の、活動時の安全を確保するため、新基準の活動服上下およびベルト等を購入しました。



## ●防災行政無線管理運営費

基金充当額 8,800,000円

志摩市に275基ある防災行政無線屋外拡声子局の装置は完全受注生産のため、発注から納品まで時間を要します。非常時の緊急情報をいち早く伝え、市民の安心・安全を守るため、予備機を購入しました。



## ●地震・津波避難対策整備事業

基金充当額 2,100,000円

津波浸水区域から500m以内の距離に隣接する、津波避難路の安全性を確保するため、的矢地区と波切地区に、手すりや手すりの代わりになる安全柵の設置をしました。



## ●地域生活拠点づくり事業

基金充当額

3,900,000円

市内2地区に拠点を置き、地域課題を検証しコーディネートする人材を配置しました。

地域の身近な課題解決のため、地域の方々と共に考え、地域の力が高まるように努めました。



### まさき ○間崎拠点

市内でも特に高齢化が進み、離島であるため交通が不便な地域です。買物の問題があり、ミニショップを運営することで集まる場所を作ったり、社会福祉協議会のバスを利用して、買物ツアーを実施しました。また、支援員は、買物等に来られない方を対象に自宅を訪問し、島民の状況確認や相談活動を行いました。



### まとや ○的矢拠点

今後、少子高齢化による地域の衰退が懸念される地域です。移動困難者がいるため、文化に触れる機会が少なくなっているという声から、ボランティアのコーラスグループによるミニコンサートを実施しました。涙ながらに演奏を楽しむ高齢者の姿もみられ、非常に好評でした。

## ●磯部ふれあい公園管理運営費

基金充当額

700,000円

磯部ふれあい公園内にトレーニング室があります。トレーニングマシンのひとつとして、フィットネスクライマーを2台設置しております。今回はそのうちの1台を更新しました。



## ●阿児健康増進センター管理運営費

基金充当額 1,800,000円

健康増進センタートレーニングルームの、エアロクライム1台と、エアロバイク4台を新しく購入しました。持久力の向上と下肢の筋力アップトレーニングが期待でき、幅広い年代の方たちに喜ばれています。



## ●地方創生推進事業

基金充当額 500,000円

市内において若者が集まる機会や若者同士が出会う機会の創出を目的としたイベントの一部費用を支援しました。

H28年度対象事業

- ① 第5回しまコン
- ② TOKOWAKA Biker's MTG
- ③ 志摩地域の若者が元気になれる集い「水高・志摩高フェスタ」
- ④ 平成29年志摩市三十路式

③地元の水産高校と志摩高校の生徒が、子どもたちに缶バッジ作りを教えている様子。



## ●子ども医療費助成事業

基金充当額 16,600,000円



子どもの医療費助成について、子育てに対する経済的軽減を図るため、三重県基準による「0歳から小学校6年生までの医療費助成」に加え、志摩市単独で「中学校3年生までの入院・通院」に助成対象を拡大しました。

## ●歴史民俗資料館管理運営費

基金充当額 900,000円

常設展示コーナーに、昭和初期～昭和40年代の小学校の教室を再現しました。毎年「むかしのくらしの学習」のために来館する市内の小学3年生のみなさんにも大人気です。

また、「道標コーナー」「古文書にみる津浪の記録」のパネルも作成しました。



## ●里海創生プロジェクト事業

基金充当額 4,600,000円

志摩市の特産品である真珠を、豊かな海と人が共生してきた里海のシンボルとして、学校の理科の授業や体験事業の素材として使えるよう教材化しました。

また、高校の教員を対象に志摩市内で臨海実習のモデルツアーを実施し教育効果の検証を行ったり、志摩市の豊かな自然環境の上に成り立ってきた産業や文化の素晴らしさを伝えるための基礎的な知識を取りまとめ、海の語り部ガイドを養成するためのテキストを作成しました。



## ●まちづくりクラウドファンディング活用支援事業

基金充当額 5,000,000円

施設整備を行う事業のうち、市の評価委員会において補助対象とした事業に対して総事業費の半分以上をクラウドファンディングで調達した場合に、不足分を補助するための活用支援基金として積み立てました。

## ●図書館管理運営費

基金充当額

2,000,000円

第二次志摩市子ども読書活動推進計画の実施に伴い、学校等教育現場での活用を重視した児童書の充実を図りました。



## ●市営住宅維持修繕事業

基金充当額

3,000,000円

市営住宅（出湯団地・あすなる住宅・山田住宅）の快適な生活環境を確保するため、周辺の法面の雑草を除去。防草シートや防草コンクリートを施しました。



## ●御食つ国志摩誘客推進事業

基金充当額

2,300,000円

スポーツツーリズムの取り組みを進めるため、誘客プランの造成やサービス提供拠点のブラッシュアップ、情報発信などを行いました。

## ●スクールバス運行管理事業

基金充当額

15,500,000円

学校の再編により閉校となった校区から通学する児童生徒の安心・安全な通学手段を確保するため、スクールバス運行管理業務を委託しました。

おかげで子どもたちは楽しく安全に安心して通学しています。



## 平成28年度中の基金の動き

### 収入

○ふるさと応援寄附金積立額	778,599,105円
○基金利息	276,776円



### 支出

基金活用（取崩額）	140,300,000円
-----------	--------------

#### 【使途別内訳】

環境に関する事業	29,000,000円
生活・安全に関する事業	13,300,000円
産業の振興に関する事業	23,565,000円
健康・福祉に関する事業	25,500,000円
教育・文化に関する事業	35,200,000円
まちづくりに関する事業	5,600,000円
その他個別の指定事業	8,135,000円

## 平成28年度末時点での基金残高

<u>ふるさと応援基金</u>	1,304,259,535円
環境に関する事業	307,319,666円
生活・安全に関する事業	52,710,505円
産業の振興に関する事業	141,914,002円
健康・福祉に関する事業	148,879,002円
教育・文化に関する事業	214,976,113円
まちづくりに関する事業	130,952,100円
その他個別の指定事業	26,357,001円
事業指定なし	280,813,001円
基金利息	338,145円





あご  
英虞湾

### 三重県 志摩市

## 全域が伊勢志摩国立公園

古くから「御食つ国」と呼ばれる海の幸が豊富な地域で、今でも変わらぬ豊かさを保っています。

リアス海岸が特徴で、風光明媚な景観などを活かした観光産業が盛んです。

また、プランクトンが豊富で波穏やかなあご英虞湾で、真珠養殖が発祥しました。

志摩市では、寄附者のみなさまに下記の6事業から使用目的を指定していただき、まちづくりに活用させていただいております。これからも、ご寄附いただいた方の思いを反映したまちづくりを進めていきます。

- 1 環境に関する事業    2 生活・安全に関する事業    3 産業の振興に関する事業
- 4 健康・福祉に関する事業    5 教育・文化に関する事業    6 まちづくりに関する事業



お問い合わせ先  
志摩市 総合政策課

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鵜方3098-22  
TEL : 0599-44-0205 FAX : 0599-44-5252